

Bonnet Damper

ボンネットダンパー No.MDM2960

取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ
〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8
TEL:03-6458-7251 FAX:03-6458-7261

この度はオートエクゼ“ボンネットダンパー”をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、取り付けの際には本書に従って作業を進めていただきます。また、作業終了時には本書を必ずお客様にお渡し下さい。

適合車種

CX-30 (DM系) MX-30 (DR系) 全車



ご注意 (作業者および使用者の方へ)

- 本製品を適合車種以外に使用しないで下さい。破損したり脱落し重大な事故に繋がる恐れがあります。
- 本製品を加工したり、改造しないで下さい。破損したり脱落し重大な事故に繋がる恐れがあります。
- 取付けは、作業に適した平らな場所で行って下さい。重大な事故や死亡事故に繋がる恐れがあります。
- 取付け時は、車止めをし作業を行って下さい。重大な事故や死亡事故に繋がる恐れがあります。
- 取付け時は、車が冷えた状態でエンジンを止め、作業を行って下さい。重大な事故や死亡事故に繋がる恐れがあります。
- 取付け時はイグニッションをオフにし、バッテリーの端子を外してから作業を行ってください。重大な事故や死亡事故に繋がる恐れがあります。
- 取付け作業は必ず2人以上で行って下さい。重大な事故や死亡事故に繋がる恐れがあります。
- 本製品をご使用中は、定期的に製品の状態を確認し、異常が認められた場合は使用を中止して下さい。重大な事故や死亡事故に繋がる恐れがあります。
- ボンネットの開閉時は作動範囲内の安全を確認して下さい。重大な事故や死亡事故に繋がる恐れがあります。
- ガスダンパーは経年劣化によって反発力が低下します。反発力が低下した場合は補修用ガスダンパー(別売)と交換して下さい。重大な事故や死亡事故に繋がる恐れがあります。
- 火中に投げると高温によりオイルやガスが急激に吹き出し、けがをすることがあります。
- 分解したり切断したりしないでください。押しつぶさないでください。高圧の窒素ガスが封入されているため、シリンダー内のオイルやガスが急激に吹き出したり、ロッドが急激に飛び出し、重大な事故や死亡事故に繋がる恐れがあります。
- 汚れた場合はかわいた布でやさしく拭いて下さい。シンナーやベンジン等は使わないで下さい。
- ガスダンパーは、完全密封構造ではないために自然放置状態でもシールからの透過現象による微少なリークがあり、使用年数が経過するにつれ、反力が低下します。
- ガスダンパーに強い衝撃を与えないでください。ロッドの曲がりやシリンダーチューブの凹みなどを生じ作動不良の原因となります。
- ロッドに傷、打痕や塗料などの凸凹をつけないでください。また、ロッドに錆を生じさせないよう注意してください。シールが損傷し、反発低下の原因となります。

**ガスダンパーは必ず太い方が上になるように取付けて下さい。
向きを逆に取付けると、ボンネットが破損します**



ご注意 (使用者の方へ)

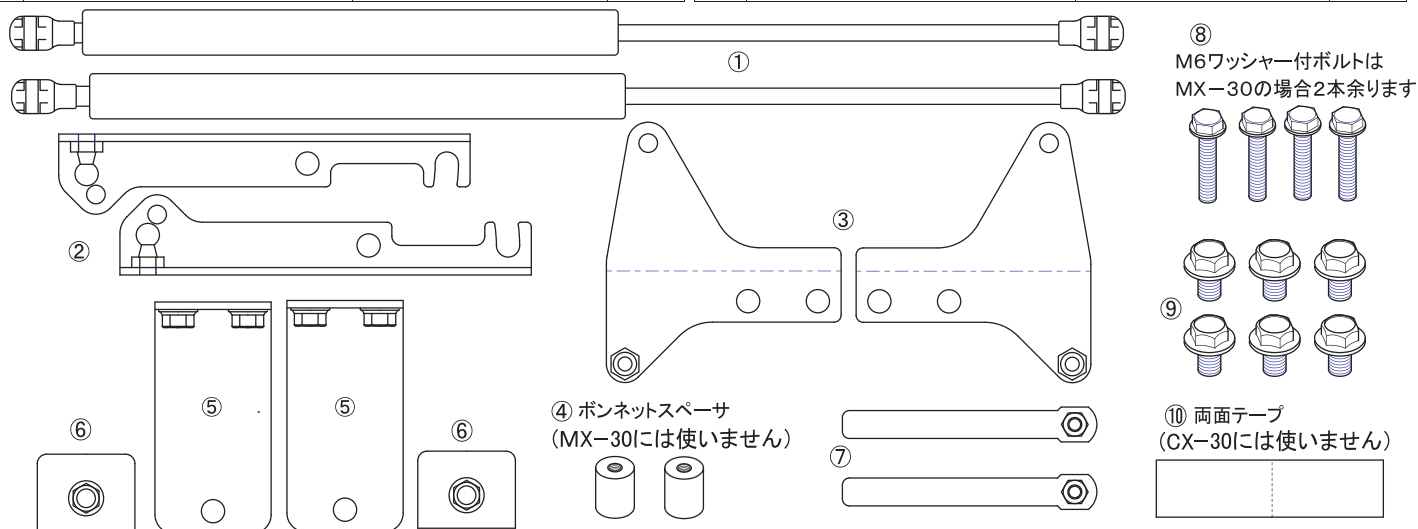
ボンネットの開閉は丁寧に行ってください。本製品を装着することによってボンネットにかかる力が変化するため、急激な開閉を行うとボンネットが変形することがあります。一度でもヒンジ部に無理な力がかかると取付け面が変形しボンネットが浮いた状態になることがあります。このような状態になった場合も当社は一切保証しかねます。

上記の内容を納得された上で、ユーザー様のご責任の範囲で正しくお使い下さい。

また、本製品を使用した事によって発生したいかなる車両の不具合も当社は一切保証しかねます。

構成部品

No.	部品名称	仕様	数	No.	部品名称	仕様	数
①	ガスダンパー	高压窒素ガス封入式	2	⑥	M8サンドイッチプレート	スチール製黒亜鉛メッキ	2
②	マウントブラケットUPR LH/RH	スチール製黒亜鉛メッキ	1/1	⑦	M6ブラインドホール用プレート	スチール製黒亜鉛メッキ	2
③	マウントブラケットLWR LH/RH	スチール製黒亜鉛メッキ	1/1	⑧	M6ワッシャー付ボルト	M6-20	4
④	ボンネットスペーサ (CX-30のみに使用)	アルミニウム 黒	2	⑨	M8フランジボルト	M8-15	6
⑤	M8x2 L型固定プレート	スチール製黒亜鉛メッキ	2	⑩	両面テープ (MX-30のみに使用)	75mm×28mm	1



装着手順

1 -CX-30 ②マウントブラケットUPRの取り付け 1

* 以下①~⑦の装着手順は左側を示しています。右側も同様に作業して下さい。

1. ボンネットを開けて、ボンネットロックステーをかけます。
2. 左図のようにボンネット裏側の破線部分の穴の奥のボンネット骨材に④M6ボンネットスペーサーを貼り付けます。



2 -CX-30 ②マウントブラケットUPRの取り付け 2

1. ボンネットとボンネットヒンジを固定しているボルト2本の内、上側のボルトを完全に取外します。
2. ②マウントブラケットUPRを1.で取外したボルトで軽く締込み、仮組みします。
3. ボンネットとボンネットヒンジを固定している下側のボルトを緩め、②マウントブラケットUPRを挟込み仮締めします。
4. ⑧M6ワッシャー付ボルトを使用し、①で取り付けした④M6ボンネットスペーサーに②マウントブラケットUPRを固定します。

締付トルク
 ⑧M6ワッシャー付ボルト 5N・m
 ボンネット取り付けボルト 20~26N・m



1 -MX-30 ②マウントブラケットUPRの取り付け 1

1. 左右の②マウントブラケットUPRに⑩両面テープを適当な大きさにカットし、写真を参考に貼り付け、余分な部分をカットします。
2. ボンネットとボンネットヒンジを固定している上側のボルトを外し、②マウントブラケットUPRを仮止めします。
2. 下側のボルトを緩め、②マウントブラケットUPRを挟み込み、位置を決めて上下のボルトを締め込みます。

締付トルク
 ボンネット取り付けボルト 20~26N・m



以降の手順はCX-30、MX-30共通です

3 ③マウントブラケットLWRの取り付け

フェンダーパネルに取付けられているエッジラバーを外し下側のブラケットを取り付けます。

⑤M8x2 L型固定プレートと⑥M8サンドイッチプレートを⑨M8フランジボルトを使用し、図のように仮組みします。

仮組みしたプレートを図のように車体に仮組みします。
*この時はまだ両面テープの保護テープは剥がさないで下さい。



4 ③マウントブラケットLWRの固定 1

⑦M6ブラインドホール用プレートを図の様に曲げます。

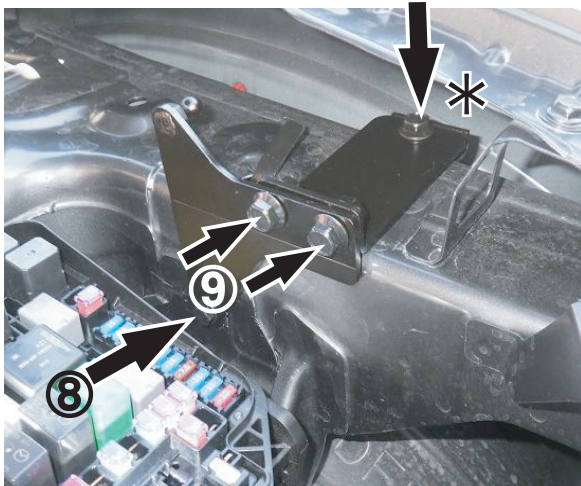


A穴から整形した⑦M6ブラインドホール用プレートを差込み、B穴の内側にナットが顔を覗かせる様に位置を決めます。

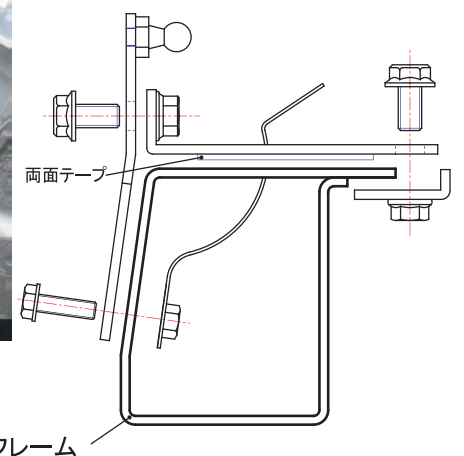
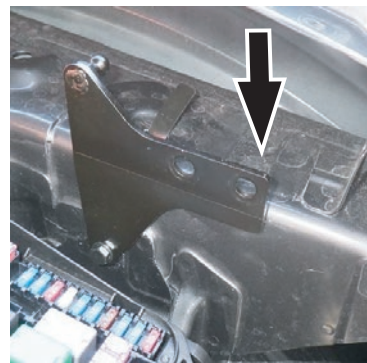


5 ③マウントブラケットLWRの固定 2

③マウントブラケットLWRを図の様に⑧M6ワッシャー付ボルトと⑨M8フランジボルトを使用し仮組み立てをします。
すべての部品を、無理のないよう位置を決めてから矢印の⑧M6ワッシャー付ボルトを締め付け
③マウントブラケットLWRを固定します。



③マウントブラケットLWRを固定した後、⑤M8x2 L型固定プレートを一旦外し、両面テープ保護テープを剥離し、矢印部分を洗浄、脱脂した後、戻して本組みします。



* マークの⑨M8フランジボルトを最後にしっかりと締め付けます。

締め付トルク

⑧M6ワッシャー付ボルト 8N・m

⑨M8フランジボルト 25N・m

車体フレーム

6

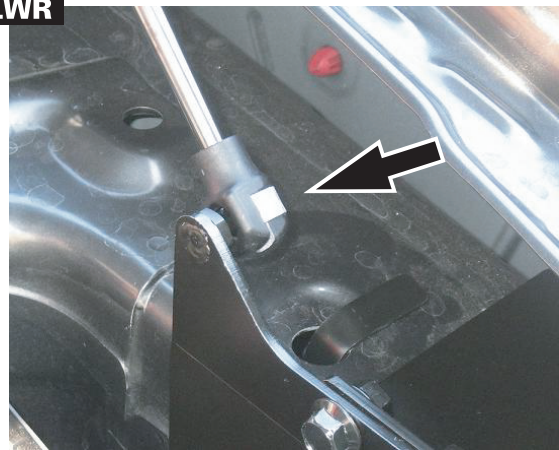
①ガスダンパーの取り付け

ボンネットロックステーを解除し、各ブラケットのボールピボットに①ガスダンパー両端のピボットケースを押し込んで取付けします。

UPR



LWR



ガスダンパーを装着後、外したフェンダーパネル エッジラバーを左右とも復元します。

①ガスダンパーの上下にご注意ください。ボンネット破損の危険があります。

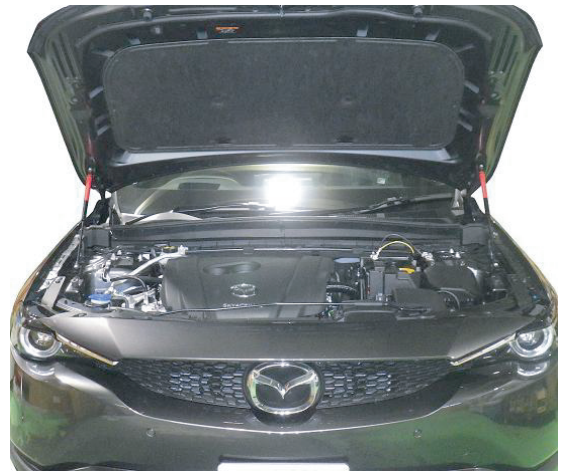
7

最終確認作業

1. 全てのネジの締め忘れが無いかを確認します。
2. ボンネットネットダンパーと各部に適切なクリアランスが確保できているかを再度確認します。
3. ボンネットを上下させ、スムーズに動くことを確認します。
4. ボンネットを閉める際には、開閉角の60%程度下げた状態で急激にガスダンパーの反力が低下する位置がありますので、この位置からボンネットを落下させて閉めて下さい。



CX-30



MX-30

ガスダンパーの取外し方法

ガスダンパーの上下を間違えたり、補修品に交換する等の脱着作業が必要な場合には、以下の要領に従いボンネットダンパーを取外して下さい。

ガスダンパーを取外す場合、マイナスドライバーを先端の金具とプラスチックの部品の隙間に差し込み、ガスダンパーとマイナスドライバーを矢印の方向に引っ張り取外して下さい。

※ガスダンパーにガス圧がかからないようにボンネットを軽く持ち上げる事と、ボンネットダンパーのブラケットに力をかけず、マイナスドライバーだけを矢印方向に引っ張るよにするのがコツです。

※ジョイント部の破損に注意してください。

